

ひろっか

広報 2020 11月
No.1162 第1金曜日号

「次はどんな動物が出てくるのかな？」

9月28日に崇善公民館で開かれた赤ちゃんおはなし会。絵本の読み聞かせを、親子が楽しんで聞いていました。

老朽化に伴って建て替えが進められていた崇善公民館は、市民活動センターとの複合施設として整備され、平成31年4月1日にオープン。イベントや会議などで市民に広く利用されています。今号では、令和元年度の決算状況をお知らせします。



笑顔を未来へ

新型コロナ関連記事は8面

目次

1～3面…**特集** さらに選ばれるまちへ…令和元年度の決算状況をお知らせします。
4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・「美術館だより」・「みんなの力」
8面…新型コロナ関連記事・ヒラツカルチャー

ひろっか
議会だより

平塚市の人口と世帯数
<令和2年10月1日現在()内は前月比>
人 口 257,536人…(-126)
世帯数 113,460世帯…(+19)



一般会計 **歳入** 864億59万円

一般会計 **歳出** (性質別) 824億5,990万円



まじらに**選ばれるまちへ**

令和元年度は、総合計画などに基づき、多くの人に選ばれるまちとなるように各種施策を進めました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのか、決算状況を報告します。

問 財政課 ☎ 21-8765

※金額は表示単位未満で四捨五入して1万円単位にしています。このため、合計が合わないところがあります。

自主財源	市税	438億2,775万円	50.7%
	ワンポイント解説 自主財源 市税や使用料・手数料など、市が自主的に収入できる財源のことです。行政運営の自主性や安定性に影響します。 令和元年度の歳入総額に対する自主財源の割合は 61.9% で、前年度より 1.9% 減りました。		
	諸収入	33億4,273万円	3.9%
	繰越金、使用料・手数料など	63億1,076万円	7.3%
依存財源	国庫支出金	145億7,531万円	16.9%
	県支出金	58億3,586万円	6.8%
	市債	52億1,735万円	6.0%
	地方譲与税、各種交付金、地方交付税など	72億9,083万円	8.4%

義務的経費	人件費	151億7,699万円	18.4%
	扶助費	242億3,650万円	29.4%
	公債費	53億3,294万円	6.5%
投資的経費	普通建設事業費	64億137万円	7.8%
	災害復旧費	1億1,111万円	0.1%
その他	物件費	117億3,698万円	14.2%
	補助費等	67億9,641万円	8.2%
	維持補修費	11億1,643万円	1.4%
	繰出金、積立金	89億2,341万円	10.8%
	投資及び出資金・貸付金	26億2,776万円	3.2%

一般会計

864億59万円の歳入に対し、824億5990万円の歳出でした。令和2年度に繰り越した事業の財源を差し引いた実質収支は、前年度より5億4927万円増えて、32億4876万円の黒字でした。

歳入 1・2割増

幼児教育・保育の無償化に伴う国庫支出金の増加などにより、総額は10億686万円増えました。

歳出 0・1割増

相模小学校校移転整備に伴う土地購入費の減少などがあるものの、幼児教育・保育の無償化にかかる経費のほか、見附台周辺地区整備事業などの増加により、総額は1億10

93万円増えました。

人件費(0・8割減)

市職員の給与や手当、退職金などにかかる費用です。選挙従事および災害対応などで時間外勤務手当の増額があったものの、退職金や議員報酬などの減により、前年度より1億2660万円減りました。

扶助費(4・3割増)

児童手当の支給や保育所の運営、高齢者や障がい者の福祉、生活保護費の支給などにかかる費用です。少子化により、児童手当などが減ったものの、幼児教育・保育の無償化に伴う民間保育所および私立幼稚園の運営費補助、児童扶養手当などの増により、前年度より9億9424万円増えました。

公債費(0・6割増)

市債の元利償還や一時的な借り入れをした場合の支払利息にかかる費用です。前年度

用語解説

一般会計 福祉・環境・教育・防災など、全ての人の暮らしに欠かせない分野に関わる事業の収支を表します。

特別会計 競輪事業や国民健康保険事業、介護保険事業のように、保険料や使用料などの収入で運営していく事業の収支を表します。それぞれの事業が必要とするお金の流れを一般会計と区別して分かりやすくするために設けています。

義務的経費 人件費・扶助費・公債費の合計です。歳入の増減にかかわらず、削減が難しい経費です。この経費が増えるほど、独自の判断で使えるお金が少なくなります。

特別会計

五つの特別会計の歳入の合計は、669億9401万円です。前年度より、74億7709万円(10・0割)減りました。歳入の合計は、652億7650万円です。前年度より73億6874万円(10・1割)減りました。実質収支は、合計で17億1751万円の黒字でした。

競輪事業

52日間、競輪を開催し、11万1777人が来場しました。2・3月は新型コロナウイルス感染症対策のため、無観客で開催しました。一般会

特別会計の歳入と歳出

会計(事業)名	歳入	歳出
競輪	165億8,831万円	160億5,187万円
国民健康保険	263億4,657万円	260億5,873万円
水産物地方卸売市場	1,800万円	1,686万円
介護保険	204億5,027万円	197億7,168万円
後期高齢者医療	35億9,086万円	33億7,736万円
合計	669億9,401万円	652億7,650万円

計に2億円繰り出しました。

国民健康保険事業

一般会計から22億3425万円を繰り入れました。歳入に占める保険料収入の割合は21・4割でした。令和2年3月31日時点の国民健康保険の被保険者は5万6395人で、被保険者1人当たり、



公立保育園の再編で民営化された花水さくら保育園の園舎が令和元年10月に完成しました

主な事業と決算額

安心安全・魅力アップ・子育て・福祉に重点

安心安全を強化

風水害対策事業 2,370万円

土砂災害ハザードマップを改訂し、全戸配布しました。

消防署本署整備事業 3億2,174万円

消防署本署と消防団第3分団庁舎の合築整備に向け、消防署本署を解体しました。

まちの魅力づくり

観光事業 1,456万円

観光資源を分かりやすく紹介した観光マ



マップ(左下写真)を改訂しました。

総合公園屋外トイレ改修事業 2億208万円

園内の既存の屋外トイレの改修・建て替えをしたほか、親子トイレを新設しました。

市民センター解体事業 3億1,482万円

令和4年3月の平塚文化芸術ホール供用開始に向け、市民センターを解体しました。

子育てしやすいまち

民間保育所施設整備支援事業 3億9,985万円

民間保育所5園の小規模修繕や、新規園の整備・既存園の増改築などを支援し、高まる保育ニーズに対応しました。

こども発達支援室改修事業 1億4,954万円

機能向上のため、こども発達支援室「くれよん」の大規模改修工事をしました。

母子保健事業 1億7,620万円

妊娠中や産後の心身の不調などのため、育児や家事をすることが難しい家庭に、産前・産後ヘルパーを派遣する制度を新設しました。

通級指導教室整備事業 514万円

特別な教育的支援を必要とする児童に対する通級指導の充実を図るため、勝原小学校

に市内2カ所目の通級指導教室を開設しました。

福祉を充実

包括的支援事業 4億2,217万円

認知症予防教室や認知症初期集中支援事業、認知症VR体験(下写真)などをしました。

住民主体地域内移送推進事業 82万円

運転免許証を返納した高齢者など、自力での移動が難しい方に外出機会を提供するため、住民主体の地域内移送に対する補助制度を新設しました。



自治体の財政破綻を未然に防ぐための指標として「健全化判断比率」があります。四つの指標で早期健全化などの必要性を判断するものです。市では、比率の算定が始まった平成19年度から13期連続で、いずれの指標も早期健全化基準を下回っています。また、公営企業の健全度を示す「資金不足比率」も資金不足がないため、比率が算定されませんでした。指標からは、市の財政がすでに破綻する心配はなく、健全な財政運営が続いていることが読み取れます。しかし、年々増える扶助費や公共施設の老朽化など課題は多く、将来の負担を考えると、一層健全な財政運営が必要です。

将来を見据えた財政運営

健全化判断比率と資金不足比率

比率区分	平塚市	早期健全化基準
実質赤字比率	なし	11.27%
連結実質赤字比率	なし	16.27%
実質公債費比率	2.4%	25.0%
将来負担比率	24.5%	350.0%
比率区分	平塚市	早期健全化基準
資金不足比率	なし	20.0%

の保険給付費は31万4126円でした。
▼水産物地方卸売市場事業
一般会計から1080万円を繰り入れました。
▼介護保険事業
一般会計から28億4130万円を繰り入れました。介護保険の第1号被保険者(65歳以上の方)は7万1888人で、サービス受給者は1万1698人でした。第1号被保険者からの保険料は46億5519万円、歳入に占める保険料の割合は22.8%でした。
▼後期高齢者医療事業
一般会計から6億514万円を繰り入れました。後期高齢者

市民病院

医療保険の被保険者は3万5417人で、歳入に占める保険料の割合は76.9%でした。
病院事業の総収益は14億8831万円、総費用は14億667万円、総収益、総費用とも前年度より増加しました。病院の利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響により病棟分離などの対応をしたため、入院患者数が延べ12万7681人、外来患者数が延べ20万1451人となり、前

下水道

年度より減少しました。一般会計からの繰り入れは15億9547万円、企業債年度末現在高は125億8319万円です。
下水道事業の総収益は77億3193万円、総費用は72億2659万円でした。岡崎地区などの浸水対策や東部ポンプ場の耐震長寿命化対策工事、ツインシティ大神地区の公共下水道の整備などを進めました。

市債と基金の現在高

一般会計からの繰り入れは30億885万円、企業債年度末現在高は372億71万円です。
▼市債現在高(2.4割減)
市債は市の借金です。学校や道路など整備に多額の費用

▼基金現在高(2.1割増)
年度間の財源の不均衡を調整する市の貯金である財政調整基金は、前年度より7億4878万円増え、年度末現在高は77億1251万円です。市の基金全体では、183億5122万円、前年度より3億7736万円増えました。

約13億2,000万円の健全化

市行財政改革計画(2016-2019)を進め、財政健全化に取り組みました。

主な取り組みと効果額

歳出削減額の合計 8億2,395万円

- 花水台保育園の代替施設の民間事業者による整備・運営 6億954万円
- 公共施設の延床面積の総量縮減 1億4,691万円
- 粗大ごみ・剪定枝収集運搬業務などの民間委託 3,300万円

歳入確保額の合計 5億47万円

- 市税など収入の確保(収納率の向上) 4億1,237万円
- ふるさと寄付金・クラウドファンディングの活用 4,144万円
- ネーミングライツ料収入の確保(施設などへの愛称命名) 2,042万円

企画政策課 ☎21-8760

募 集

応募方法は
下段

選挙事務のパートタイム 会計年度任用職員

選挙時に、期日前投票や当日投票の事務補助をする方を、随時募集しています。申込時に面接をします。詳しくは市ウェブをご覧ください。

■市ウェブや本館5階の選挙管理委員会事務局 ☎21-8795にある申込書に写真を貼り、本人が直接、同事務局へ。

パブリックコメント

案の内容は11月6日(金)12月7日(月)に、市ウェブや各公民館、環境事業センター、リサイクルプラザなどで閲覧できます。

①市一般廃棄物処理基本計画の改定(素案) 昨今の経済や社会情勢を踏まえ、法律に基づいて改定します。

②家庭系可燃ごみの戸別収集の方向性 将来的に全市域での可燃ごみの戸別収集を予定しています。市内のモデル地区で社会実験が始まっていますが、令和3年度以降のエリア

ア拡大に向けて施策をまとめます。

③第二期平塚・大磯・二宮ブロッコごみ処理広域化実施計画(素案) 廃棄物処理の現状と課題を踏まえ、処理施設の整備計画やごみの減量・資源化の推進などに、1市2町共同で取り組むための計画を改定します。

■意見・必要事項(団体の場合は団体名と代表者名も)を、郵送・ファクス・メールまたは直接、令和2年12月7日(月)までに、①②は本館5階の環境政策課 ☎21-9762 FAX 21-9603 kanakyo@city.hiratsuka.jp ☎21-9763 FAX 21-9603 kankouki@city.hiratsuka.jp ☎21-9763 FAX 21-9603 kankouki@city.hiratsuka.jpへ。①②は県電子申請システムでも受け付けます。

市民活動推進委員会の公募委員

任期は令和3年2月1日から2年間。次の条件を全て満たす、市民活動をしている方ら2人(選考)。

■市ウェブや市民活動センター1、本館7階の協働推進課 ☎21-9618 FAX 21-9756 kyodo@city.hiratsuka.jpに、郵送・ファクス・メールまたは直接、令和2年12月4日(金)までに、同課へ。

職員を募集します

採用予定は令和3年4月1日。要件や選考日程など、詳しくは市ウェブをご覧ください。選考。

■新卒・第2新卒 一般事務(障がい者対象)数人・保健師数人・学芸員(考古学)1人・学芸員(民俗学)1人・学芸員(美術)1人。

■社会人経験者 一般事務(障がい者対象)数人・保健師数人。

■県電子申請システムで、令和2年11月16日(月)午前9時までに、申し込んでください。申し込み後に受験票が発行されたら、市ウェブにある自己アピールシートに写真を貼り、郵送で、11月18日(水)~23日(祝)に、職員課 ☎21-8762へ。

市の自動車に広告を貼ってPRしませんか

庁用自動車

ワンボックスの軽自動車45台の左右両側面に、縦50センチ・横70センチの広告を、特殊フィルムなどで貼ります。掲載期間は令和3年2月1日から1年間。5台分で10万円。掲載のための屋外広告物許可申請や広告の作成・貼り付けは、広告主が行ってください。申込件数により、協議の上で台数を調整する場合があります。抽選。



■市ウェブや本館4階の資産経営課 ☎21-8763にある申込書と広告案を、直接、令和2年11月24日(火)までに、同課へ。

市民病院行きシャトルバス

大神地区と市民病院をつなぐバスです。掲載期間は令和3年4月1日から1年間。定員36人で11座席の小型バス1台。広告の作成・貼り付け・撤去の費用は市が負担します。広告の下側6センチに「平塚市シャトルバスを応援します!」と記載します。抽選。



右側面(車道側) 3枠。縦50センチ・横98センチ。12万円。
左側面(歩道側)前方 1枠。縦40センチ・横90センチ。12万円。
左側面(歩道側)後方 1枠。縦24センチ・横120センチ。8万4,000円。
後面 1枠。縦45センチ・横110センチ。13万2,000円。

車内広告(A3横・1か月当たり1枠1,000円・最長1年間)も随時募集しています。詳しくはお問い合わせください。

■市ウェブにある申込書と広告案を、電話で事前連絡の上、郵送または直接、令和2年11月30日(月)までに、本館6階の交通政策課 ☎21-9840へ。

市民大学講座 日本文学講座

村上春樹の長編小説4作品を掘り下げます。
12月10日・24日、令和3年1月7日・28日の木曜日、全

4回、午前10時~11時30分。中央公民館。高校生を除く、市内在住・在勤の18歳以上の方40人(抽選)。300円。

就活応援相談

就労支援のプロに個別相談ができます。ビデオ通話で相談もできます。

11月10日・17日・24日、12月1日の火曜日、午前10時~11時・午後1時~2時・3時(各回50分)。勤労会館。15

事業承継相談DAY

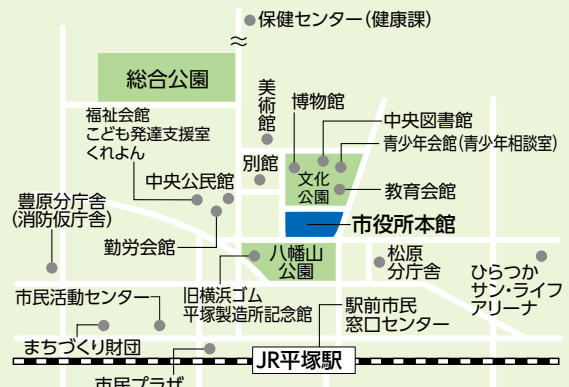
49歳の仕事を探している方、各回3人(先着順)。

11月13日・20日の金曜日、午前10時30分~11時40分・午後1時30分~2時40分・3時50分(各回1時間)。本館3階305会議室。事業承継を検討している中小企業、各回1社(先着順)。

5月506 FAX 03-54081

応募方法

- 募=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、11月9日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 ☎@以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒0000000	イベント名	〒0000000
氏名	氏名	郵便番号	住所
	全員の氏名	住所	全員の氏名
	電話番号	電話番号	電話番号
	その他の事項	その他の事項	その他の事項
返信	往信		

ゼッチ ZEH住宅 に泊ってみませんか



ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)は、断熱性能の向上や高効率な設備・システムの導入、再生可能エネルギーの利用で、1次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した住宅です。市とのコラボ事業として、レモンホームが所有するZEH仕様のモデルハウスに宿泊体験ができます。高気密・高断熱の効果を体感しませんか。

年末年始を除く、12月4日(金)~令和3年1月17日(日)の金・土曜日、祝前日から翌日までの1泊。レモンホームのZEH仕様モデルハウス(写真・山下1075-9)。市内在住の方、各日1組(先着順)。着替えなど。

広報紙をより良いものとするためにウェブアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元コードからアンケートページにアクセスできます。



〒5507 info@jigyousy
oukei.co.jp

中小・ベンチャー企業魅力発信トークライブ

経営者らが、働くことの楽しさなどを、オンラインで話します。

11月16日(月)午後1時25分～3時5分。大学生、市内在住・在勤・在学の方。

募集 イベント名・氏名を、メールで、産業振興課 ☎21-9758 0463sangyo-s@へ。

子育て支援会員の講習会

地域で子育ての手伝いをする子育て支援会員になる方に向けた講習会です。全3回。市内在住の20歳以上の方15人(先着順)。

- ① 11月20日(金)午前9時30分～午後3時50分。保健センター
- ② 26日(木)午前9時30分～午後3時50分。福祉会館
- ③ 27日(金)午前9時30分～午後3時25分。福祉会館

募集 市ウェブや各公民館、〒254-0084南豊田381ファミリィ・サポート・センター ☎34-7

844などにある申込書を、郵送または直接、11月9日(月)午前9時から、同センターへ。

ひらつか地域づくり市民大学

「持続可能な地域運営に向けたリスタート」をテーマに、地域の課題に対応した活動・組織の在り方などを考えます。土曜日。午後1時30分～4時。市民活動センター。抽選。

公開講座 11月21日。32人。実践講座 12月19日、令和3年1月23日、全2回。10人。募集 市ウェブや各公民館など

にある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、令和2年11月13日(金)までに、〒254-0047追分1-20中央公民館 ☎34-2111 04635-2537 chuo-k@へ。

馬入水辺の楽校

11月14日(土)。相模川河川の馬入水辺の楽校など。雨天時は15日(日)に延期。①野遊び祭り クズのつるを使った輪投げや縄跳びなどを使

楽しみます。午前11時～午後4時。一部有料のイベントもあります。

②ともしびの夕べ 竹灯籠や空き瓶キャンドルを飾り付け、光の祭典を楽しみます。4時～7時。懐中電灯。

③ボランティアスタッフ 会場設営や運営などをします。午前9時～午後8時。軍手。

募集 ③は必要事項・年齢・性別・携帯電話番号を、メールで、11月7日(土)～10日(火)に、みどり公園・水辺課 ☎21-9852 midori@へ。

スポーツ教室

会場は①～⑫がトッケイセキユリテイ平塚総合体育館⑬⑭がひらつかサン・ライフレリーナ。抽選。

- ①火曜太極拳 12月8日～令和3年3月16日の火曜日、全12回、午後1時20分～2時50分。50人。5760円。
- ②水曜太極拳 12月9日～令和3年3月10日の水曜日、全12回、午前9時20分～10時50分。50人。5760円。
- ③ジュニアフラダンス 12月4日～令和3年3月26日の金曜日、全13回、午後5時～6時。30人。4540円。
- ④楽しいフラダンス(左写



アマダイ沖釣り大会

2尾までの重量を競います

12月5日(土)午前7時30分～午後1時。荒天時は19日(土)に延期。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。高校生以上の方100人(先着順)。釣り竿・糸・針など。9,000円。

募集 電話または直接、千石河岸57-17庄三郎丸 ☎21-1012・千石河岸30-18豊漁丸 ☎22-5956・千石河岸57-13浅八丸 ☎080-1114-8181・千石河岸57-16庄治郎丸 ☎21-1312へ。



楽しく運動しませんか

- ⑤ゆつくりエアロビクス 12月2日～令和3年3月3日の水曜日、各全10回、午前9時30分～11時・午後1時30分～3時。各40人。3920円。
- ⑥すっきり! エアロビクス 12月4日～令和3年3月19日の金曜日、全12回、午後6時20分～7時20分。40人。5240円。
- ⑦さわやかエアロビクス 12月5日～令和3年3月6日の土曜日、全10回、午前9時30分～11時。40人。3920円。
- ⑧からだ整えヨガ 12月4日～令和3年3月19日の金曜日、全14回、午前11時20分～午後0時30分。40人。6110円。
- ⑨パワーヨガ 12月4日～令和3年3月19日の金曜日、全12回、午後7時40分～8時40分。40人。5240円。
- ⑩ボディメーカーヨガ 12月

- 4日～令和3年3月19日の金曜日、全14回、午後7時20分～8時30分。50人。6110円。
- ⑪はつらつ水中体操 12月2日～令和3年3月10日の水曜日、各全9回、午前10時～10時45分・11時15分～正午。各30人。3920円。
- ⑫アクアビクス 12月3日～令和3年3月18日の木曜日、全9回、午前10時30分～11時30分。30人。6280円。
- ⑬楽しくリズムウォーキング 12月10日～令和3年3月4日の木曜日、全10回、午前9時15分～10時45分。30人。4800円。
- ⑭脂肪燃焼 12月1日～令和3年3月9日の火曜日、全8回、午後7時15分～8時30分。15人。4190円。

募集 教室名・必要事項・年齢

(⑤⑪は時間帯も)を、はがきで、令和2年11月17日(火)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102へ。同財団ウェブからも申し込みます。

親子で作ろう エコキャンドル



廃油でろうそくを作ります。12月12日(土)午前10時～正午。教育会館。市内在住・在学の小学生と保護者5組(抽選)。エプロン・マスク。募集 全員の必要事項・年齢を、はがき・ファクス・メールで、12月2日(水)までに、環境政策課 ☎21-9762 046321-9603 kankyo-s-event@へ。

美術館だより

彫刻たちの饗宴

美術館 ☎35-2111

美術館1階テーマホールでロビー展「彫刻たちの饗宴」を、12月6日(日)まで開催中です。展示している作品の一つ、土田泰子作の「革新の果実」を紹介します。無数の糸切りバサミが連なってリングの形になっています。土田作品には、素材となる日用品の用途や色、形、大きさにまでコン

セプトが込められています。土田にとってハサミは、人々が人生の折々に決断して切り開いていく意志の象徴。白雪姫を例に挙げ、ただ夢がかなうのを待つのではなく、毒リンゴを食べたことなく、チャンスなのだといます。作品の黒い色にも、リングは赤いものという常識にとらわれず、さまざま思いを込める意図があります。作品の寸法は、実の部分1センチを1歳と計算して、その年齢の土田が思い描いた目標達成の軌跡が表現されています。困難な時代状況にある今、日々を生き抜き、天へと伸びていく思いは、見る者の心を打つのではないでしょうか。(文：市美術館学芸員 勝山滋)



「革新の果実」 土田泰子 平成25年 平塚市美術館寄託

マイナンバーカードで 証明書が早く簡単に 取れます



マイナンバーカードと4桁の暗証番号を使う新たな証明書発行システムを、本館1階の市民課に導入しました。申請書の記入や、マイナンバーカード以外の本人確認書類の提示が不要になり、交付までの時間が短くなります。

対応する証明書は、住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍全部(個人)事項証明書・戸籍の付票の写し。利用方法など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

問 市民課 ☎20-8173

お知らせ

ひとり親家庭などに医療費を助成

ひとり親家庭、両親のいない子・その子を養育している方の医療費の自己負担額を助成します(所得制限があります)。本館1階の子ども家庭課に申請してください。既に助成を受けている方は、現況届を11月30日(月)までに提出してください。児童扶養手当を受給している方は、現況届の提出は不要です。

問 子ども家庭課 ☎21-9844

少年消防クラブの活動服などを購入

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業の助成金で購入しました(左写真)。



購入品は、活動服45着・ベルト60本・帽子

60個です。今後の活動に使用します。

問 予防課 ☎21-9728

女性に対する暴力をなくす運動パネル展

DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラなどの女性に対する暴力をなくし、女性の人権尊重を意識啓発するパネル展です。

11月9日(月)～20日(金)。

本館1階多目的スペース。

問 人権・男女共同参画課 ☎21-9861

市民活動推進月間・ポラントリーフォーラム

毎年開いていた市民活動センターまつりを、新しい生活様式に合わせて内容変更します。テーマは「新しい一歩ここから広がる輪」です。市民活動センター・崇善公民館(見附町1-8)・YouTube

やSNSなども活用します。

問 市民活動推進月間 ウェブなどで団体紹介をするほか、チ

ラシ大賞、デコレーションマスク大賞に投票できます。11月1日(日)～30日(月)。投票は23日(祝)まで。

ひろつかビジョン

市政の動きやまちの話題を紹介する情報ドキュメンタリー番組です。11月のテーマは「平塚で楽しもう!」。自然と触れ合いながら遊べるスポットなどを紹介します。

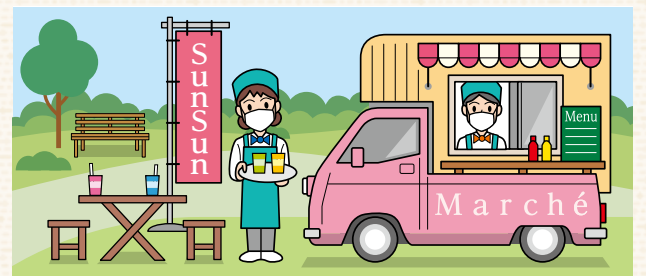
SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。

問 広報課 ☎21-8761

みんなの消費生活展

「豊かな未来へ」もったいない!から始めよう!がテーマ

SunSunマルシェ



手作り雑貨やアクセサリが並び、キッチンカーで作った料理やライブ演奏が楽しめる、平塚の魅力が詰まった青空市です。

11月8日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム ☎31-7211

です。SDGsや環境、食品など、暮らしに役立つ知恵や情報をパネルで紹介し、クイズに参加した方には、エコバッグなどをプレゼントします。

11月9日(月)～30日(月)

(9日は正午から、30日は午後2時まで)。本館1階多目的スペース。

問 市民情報・相談課 ☎20-5775

企業合同就職面接会

2日間で50社程度が参加します。企業説明を聞いて、複数の会社の採用面接を受けられます。

11月30日(月)午後1時30分～4時、12月1日(火)午前10

問 市観光協会 ☎20-5110

菊花展と菊花コンクール

厚物・管物・だるまなど、平塚菊花会の会員が育てた色とりどりの菊を展示します。出来栄を競う菊花コンクールも開きます。

11月1日(日)～15日(日)、午前9時～午後3時。平塚八幡宮(浅間町1-6)。

切り花の販売 11月7日(土)午後1時から・16日(月)午前9時から(無くなり次第終了)。

問 市観光協会 ☎20-5110

健康と福祉

家族介護教室 おうちでラクラク簡単ストレッチ

椅子に座って、脚力の維持・向上のための運動をします。12月9日(水)午後1時30分

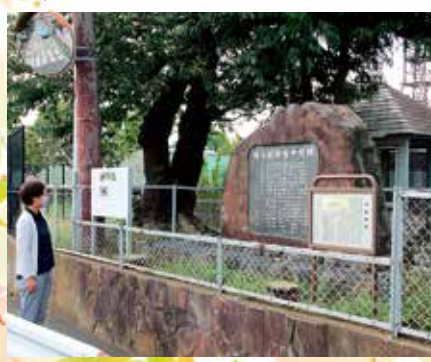
応募方法は4面

3時。ウェルネスパーク宮の前(宮の前9-9)。福祉・介護事業所関係者を除く、市内在住の要介護者を介護している方ら8人(先着順・4人未満の場合は中止)。タオ、

ガイドと巡る文化資源

中原街道の2回目の今回は、四之宮～中原を歩き、中原街道の碑(右コラム)などを巡ります。

11月22日(日)午前9時30分～正午。荒天中止。約4km。前鳥神社(四之宮4-14-26)に集合、中原御殿跡(左下写真・御殿2-8-9中原小学校周辺)で解散。



15人(先着順)。マスク・飲み物。300円、中学生以下は無料。

募 コース名・全員の必要事項を、はがき・ファクス・メールで、11月7日(土)から、社会教育課 ☎35-8124 ☎34-5522 k-shakai@。

地域の魅力再発見

社会教育課 ☎35-8124

中原街道

天正18年(1590年)、徳川家康は、大磯から中原を歩いて江戸へ続く古道を利用して、江戸へ入城しました。この古道は、中原に御殿が造られてからは中原街道と呼ばれ、しばしば鷹狩りに使われました。別名は御酢街道で、中原から江戸へ酢を献上したことに由来します。現在、真土神社(東真土3-5-8)付近に、地元自治会などによって建てられた中原街道の碑(写真)があります。



みんなの力

おもちゃの病院
ドクターくるりん 院長
石川 正壽さん

壊れたおもちゃ持ってきて

「壊れたおもちゃを修理して長く遊ぶことで、物を大切にすることを子どもたちに持ってみたいですね」と話すのは、おもちゃの病院ドクターくるりんの石川正壽さん。

同団体はメンバー19人で活動しており、物いじりが好きな人たちがドクターとなって、年間500個以上のおもちゃを原則無料で修理しています。「壊れたおもちゃが再び動き出した瞬間の子どもたちの驚きと笑顔を見ると本当にうれしくなります」と、活動の魅力を笑顔で語ってくれました。

リサイクルプラザでは毎月第3土曜日、午後1時30分～4時に開院しています。その他市内6カ所でも開院していますので、詳しくは同団体ウェブをご覧ください。



囲碁をしませんか

■湘南ひらつか子ども囲碁大会(写真)

実力別にクラスを分けて対局し、結果に応じて段・級位を認定します。日曜日、午後1時～5時。平塚市・大磯町・二宮町に在住・在学の中中学生以下の方、各日50人(抽選)。500円。

①12月6日。勤労会館。11級以下の棋力の方②令和3年1月24日。ラスカ平塚(宝町1-1)。10級以上の棋力の方。

■必要事項、年齢、学校名、学年、日程、段・級位(まちづくり財団の教室に通っている方は教室名も)を、往復はがきで、令和2年11月18日(水)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団文化事業課☎32-2237へ。同財団ウェブからも申し込めます。

■モーニング囲碁入門教室

12月2日～令和3年3月3日の水曜日、全12回、午前9時30分～11時30分。まちづくり財団。7回以上参加できる、囲碁を全く知らない方20人(先着順)。筆記用具。5,000円。

■電話で、令和2年11月10日(火)から、まちづくり財団文化事業課☎32-2237へ。



②25日(水)。西部福祉会館(公所868)③26日(木)。リフレック

腰痛肩こり予防プログラムで疲れを癒やし、介護者同士で交流しませんか。市内在住で家族を介護している方。午前9時30分～午後0時30分。各6人(先着順)。

家族介護リフレッシュ

進課☎20-8217へ。

12月9日(水)午前10時～11時。本館7階70会議室。市内在住・在勤の65歳以上の方12人(先着順)。筆記用具・飲み物・マスク。

■電話で、地域包括ケア推進課☎20-8217へ。

65歳以上の健康教室 良質な睡眠

高年齢期の睡眠の特徴や、睡眠時無呼吸症候群のことを、医師が話します。

12月9日(水)午前10時～11時。本館7階70会議室。市内在住・在勤の65歳以上の方12人(先着順)。筆記用具・飲み物・マスク。

健康ウォーキング

健康推進員と歩こう

「平塚のルーツをたずねて パート2」コースです。平塚の塚(写真)や花水橋などを巡ります。

12月8日(火)午前9時30分～午後0時20分。約7km。当日午前7時のNHKの天気予報で、横浜の降水確率が50%以上の場合は9日(水)に延期。9日も同様の場合は中止。総合公園野外ステージ前集合・解散。市内在住・在勤の方。タオル・帽子・飲み物・雨具・マスク、お持ちの方は歩数計・健康サポート手帳。

健康課☎55-2111



市内の介護保険施設や子どもの施設などで活動すると、ポイントが付きます。たまったポイントは、市内の名産品や交付金などと交換できま

元気応援ポイントの説明会

335

11月16日(月)～19日(木)、午前10時～午後3時。本館1階多目的スペース。

■電話で、福祉会館☎33-3100へ。

生きがい事業団の特別出張所

3100

パネル展示やオンラインでの実演を通して、同事業団の仕事を紹介します。書道や絵画教室の作品展示もします。

市民相談

市民相談室

- 市民情報・相談課☎21-8764
- 市民生活 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 税務(予約制) 11月27日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 11月13日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 11月10日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 11月10日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届出(予約制) 12月1日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 11月20日(金)、12月4日(金)、午後1時～4時

- 住宅(新築・リフォーム) 11月17日(火)午後1時～4時
- 消費生活センター 市民情報・相談課☎21-7530(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 女性のための相談 人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 暮らしサポート相談 暮らしサポート相談☎21-8813
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 高齢者健康相談 地域包括ケア推進課☎20-8217
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時

- ヘルスアップ相談 保健センター☎55-2111
- 来所(予約制) 11月13日(金)・25日(水)、午後1時～3時
- 成年後見利用支援センター 栗原ホーム☎35-6175
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- 保健福祉総合相談 福祉総務課☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子どもの総合相談 子どもの家庭課☎21-9843
- 子ども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時

- 子ども発達支援室くれよん 子どもの家庭課☎32-2738
- 子どもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- 青少年相談室 青少年会館☎34-7311
- 青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830
- 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) ☎y-soudan@

- 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
- 就労相談 勤労会館☎32-3355
- 来所(予約制・先着4人・1人50分) 11月11日(水)・25日(水)、午後1時～4時50分
- 外国籍市民相談 文化・交流課☎25-2520
- 来所 13言語。対応言語や日時は市ウェブをご覧ください。
- 出入国管理・在留資格相談 文化・交流課☎25-2520
- 来所(予約制) 11月24日(火)午前9時～正午

新型コロナ
関連記事

新しい生活様式を 実践しよう！

新しい生活様式に取り組む 中小企業等応援金の 申請期間を再延長

11月30日
(月)まで

「Go To Eatかながわ」のスタートを契機に、感染防止を図りながら経済活動をする事業者を後押しするため、期間を延長します。1事業者当たり5万円。対象は、中小企業・一般社団法人・一般財団法人・公益社団法人・公益財団法人・医療法人・NPO法人・学校法人・農業法人・個人事業主など。要件など、詳しくは市ウェブをご覧ください。

☎ 新型コロナウイルス感染症「総合相談」コールセンター ☎20-8143

コラム

with
コロナ

感染症に関する本を 紹介

☎ 中央図書館 ☎31-0415

『企業のための新型コロナウイルス対策マニュアル』

和田耕治／著 出版：東洋経済新報社 令和2年6月発行
所蔵館：北図書館・南図書館

いまだ薬やワクチンなどの有効な治療法が確立していない中、感染防止と経済活動の両立という難しい課題に直面しています。本書は健康危機管理の専門家である著者が、新型コロナから従業員や顧客を守るために取るべき対応について、五つの基本的枠組みを示し、解説しています。対策事例なども紹介され、中小の事業者にも役立つ内容となっています。冬場の感染拡大が懸念される今、職場における対策の参考となる一冊です。



ひらつか☆スターライトポイント 追加販売します

11月13日(金)午後3時から

先着順 発行額 3億2,500万円



1万3,000円分のポイントを1万円で購入できます。スマートフォンに「ひらつか☆スターライトポイントアプリ」をインストールし、ポイント販売店で購入してください。インストールや購入の方法は、販売店にご相談ください。高齢者よらず相談センターひらつかにし金目窓口(北金目2-36-14)・土沢窓口(土屋2198-7)、福祉会館でも購入できます。そのほかの販売店と、ポイントを利用できる加盟店は左の2次元コードでご確認ください。1口1万円(1人3万円まで)。既に3万円まで購入した方は購入できません。

☎ ひらつか☆スターライトポイント事務局 ☎0570-033-191

記事の内容が変更される 場合があります

新型コロナウイルスの影響により、記事の内容が変更される場合があります。各記事の内容や感染症対策など、詳しくは市ウェブをご覧ください。記事に記載の電話番号へお問い合わせください。

博物館

〒254-0041 浅間町12-41
☎33-511-11 Fax 31-3949
☎9-16-24-30 日

■秋期特別展 よみがえる少年の日々 佐草健博ボールペン画展

11月29日(日)まで。特別展示室。

展示作品解説 佐草さんの絵に見る90年前の中原 22日(日)午前10時30分〜正午。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月10日(火)までに、博物館 muse-event@k. 。

■新着資料展 人文部門 11月6日(金)〜12月6日(日)。寄贈品コーナー。

■プラネタリウム 11月1日〜29日の土・日曜日、午後2時〜2時40分。各日18人(当日)。



必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールで応募する場合は、@city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満・65歳以上の方は無料。65歳以上の方は、年齢の分かるものをお持ちください。

■自然教室 秋の里山ハイキング

11月28日(土)午前9時30分〜11時30分。雨天中止。吉沢地区。15人(抽選・市内在住の方を優先・小学生以下の方は保護者同伴)。

☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月16日(月)までに、博物館 muse-event@k. 。

■星を見る会 月と火星、秋の星を見よう 11月27日(金)午後7時〜8時。雨天曇天中止。屋上。15組(抽選・1組3人まで・市内在住の方を優先)。

☎ イベント名・必要事項・人数を、往復はがき・メールで、11月16日(月)までに、博物館 muse-event@k. 。

■考古学入門講座 みなさまの質問コーナー 12月12日(土)午前10時〜11時30分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

☎ イベント名・必要事項・質問を、往復はがき・メールで、11月27日(金)までに、博物館 muse-event@k. 。

■ポスト特別展 空を見上げよう 光と色の不思議 12月6日(日)まで。情報コーナー。

☎ 館長の歴史放談② 平塚と

相模の黎明 階級社会と地域の形成 11月21日(土)午前10時30分〜11時45分。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

■中央図書館の映画会

日曜日。午後2時から。3階ホール。各20人(先着順)。11月15日(二)一般映画会(実写)「広報番組ひらつかビジョン」、続・丹下左膳。22日(二)子ども映画会(アニメ)「リトルモンスター3」。29日(二)子ども映画会(アニメ)「リトルモンスター4」。

☎ 電話で、11月10日(火)午前9時から、中央図書館 ☎31-0428へ。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 Fax 31-9984
☎9-16-24-30 日

☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月14日(土)までに、博物館 muse-event@k. 。

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-211-11 Fax 35-2741
☎9-16-24-30 日

■絵を見て発見！ おしゃべり美術館 対話による美術鑑賞会 新収蔵品展で、ボランティアの「ひらびあーつまーれ」のメンバーと、作品の前で話しながら鑑賞します。11月10日(火)〜14日(土)・17日(火)〜21日(土)、午前11時〜11時45分。展示室。小学生以上の方10人(当日先着順)。高

往復はがきで、11月12日(木)までに、博物館へ。博物館ウェブでも申し込みます。

■相模川流域ジオツアー入門 駒ヶ滝と大磯丘陵の地形。地層 11月29日(日)午後1時30分〜4時。20人(抽選・市内在住の方を優先)。

☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月14日(土)までに、博物館 muse-event@k. 。

■中央図書館の特別展示

神奈川大学・平塚市交流事業 青の風景 神奈川大学図書館の展示資料を紹介します。11月4日(水)〜12月6日(日)。1階ホール。

☎ 中央図書館の特集展示 11月1日(日)〜29日(日)。

☎ ①食欲の秋 貸出室②おしごとの本 ことも室。

■ブックスタート 絵本などが入ったバッグをプレゼントします。市内在住の1歳未満の子どもの保護者。詳しくは図書館ウェブをご覧ください。

☎ イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、11月14日(土)までに、博物館 muse-event@k. 。